

フルリモコン壁掛け扇風機

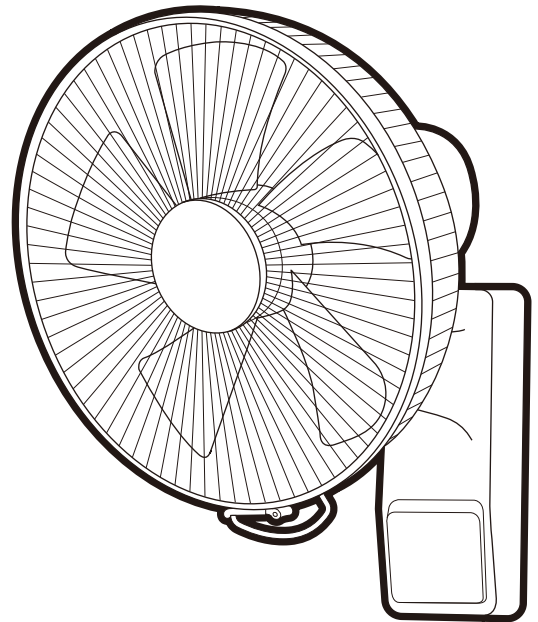
型番

DKF-J34N

保証書付

[1・2・4 時間切タイマー][2・4・6 時間入タイマー]
[リモコン付][羽根サイズ 30cm]

このたびは本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。
また、本製品は家庭用として作られています。ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。






もくじ

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
使い方	3
組み立て方	4-5
取り付け方	6
操作の仕方	7-9
お手入れと保管	10
長年ご使用の製品はよく点検を	11
長期使用製品について	11
アフターサービス	12
仕様	12
MEMO	13-14
保証書(持込修理)	15



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
●本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意





- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただかなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を[危険][警告][注意]の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。









 危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-  このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。





※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 絶対に分解や修理・改造をしない ●発火や異常動作して感電・災害・ケガにつながる恐れがあります。 分解禁止	 傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に分解・修理・改造をしない ●ショートなどによる火災や感電の原因になります。 破損したときはただちにご使用を中止し、販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 分解禁止
 湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない ●ショートなどによる火災や感電の原因になります。 水ぬれ禁止	

 警告	
 AC100V以外では使用しない ●発熱による火災・感電の原因になります。	 羽根・ガードをつけずにモーターを運転させない ●ケガをする恐れがあります。
 コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない(延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない) ●他の機器と併用したり、定格を超えたりすると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。	 髪をガードに近づけすぎない ●髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。
	 本体の上に布類や衣類をかけて使用しない ●故障の原因になります。
 お子さまや意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない ●感電やケガの恐れがあります。	 電源プラグを濡れた手で抜き差ししない ●感電の原因になります。 濡れ手禁止

安全上のご注意

⚠ 警告

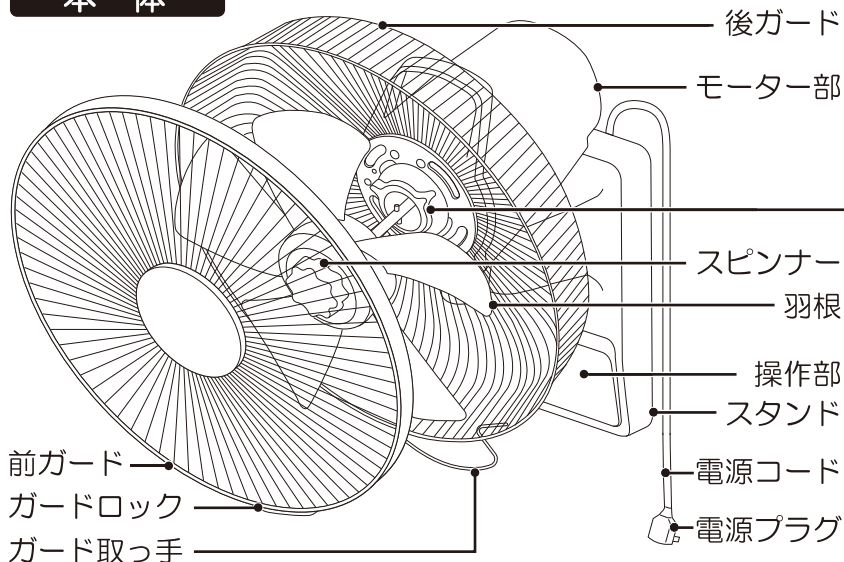
 禁止	<p>ガードの中や可動部へ指などを入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガをする恐れがあります。 	 <p>梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。
 プラグを抜く	<p>お手入れ・収納などをする際は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予期せぬ要因で動作し、ケガ・感電の原因になります。 	 プラグを抜く <p>異常時（大きな騒音や振動など）は、運転を中止して電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 ●異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

	<p>使用中（羽根の回転中）に、ガード・ガード取っ手を持って風向きを変えない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用中にガード・ガード取っ手を持って操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根の破損やケガの原因になります。 	 <p>電源プラグや電源コードの損傷につながる次のようなことはしない</p> <p>（傷付ける・加工する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた状態で使用する・重いものをのせる など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートなどによる感電や発火の原因になります。電源プラグや電源コードが破損したときは、ただちにご使用を中止し、当社サービスセンターにご相談ください。 ※電源コードを束ねている結束バンドは必ず外してご使用ください。
	<p>次のような場所、環境では使用しない 故障の原因になります</p> <ul style="list-style-type: none"> ●屋外 ●水がかかるところや温度が高いところ ●ホコリや金属片の多いところ ●油や薬品のかかるところ ●ガスレンジや引火性スプレーのあるところ ●火気など熱源に近いところ ●直射日光のあたるところ ●異常な高温・低温などの環境 	 <p>転倒や落下による羽根破損に注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体の転倒や落下により羽根が破損する恐れがあります。使用中は十分にご注意ください。
	<p>本体の隙間にピンや針金などの金属物や異物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。 ●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 	 <p>カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられたりしない安定した場所で使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予期せぬ事故につながる恐れがあります。
	<p>スプレー（殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤など）をかけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●変質・破損する恐れがあります。 	 <p>製品は定期的にお手入れをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながる恐れがあります。
	<p>風を長時間、直接身体にあてない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康を害することがあります。 	 <p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが断線してショートなどによる感電や発火の原因になります。
	<p>電源プラグや電源コードが傷んでいる場合、ゆるんだコンセントで差し込みが不完全な場合は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートなどによる感電や発火の原因になります。 ※電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 	
	<p>運転中に電源プラグをコンセントから抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・故障の原因になります 	

各部の名称

本体



ガード止めナット
※本体に装着しています。

首振り角度 左右(自動)約90度

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

付属品

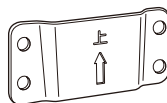
リモコン



リモコンホルダー



壁掛金具



長ネジ×5



リチウム電池(動作確認用)×1



型番：CR2025

付属の電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。操作しにくい場合は、電池を交換してください。

使い方



使用中(羽根の回転中)に、ガード・ガード取っ手を持って風向きを変えない

●使用中にガード・ガード取っ手を持って操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根の破損やケガの原因になります。

風向調節の仕方

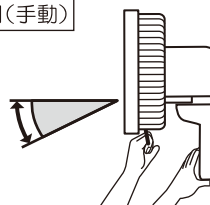
運転を停止して羽根が止まっていることを確認してから
スタンド部を軽く押さえ、ガード取っ手を持って
ガードを上下に動かしてください。

手動で左右に動かさないでください。故障の原因になります。

●カチカチと音が出る範囲内で調節できます。

可動範囲(手動)


約40度



※風向きは上向きに調節できません。

組み立て方

お願い

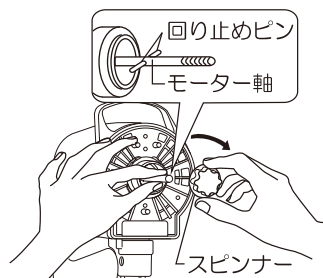
- 梱包部材は製品を保管するとき、必要となりますので、捨てないでください。「注意シール」
- 羽根に貼り付けている「注意シール」は、はがさないでください。 事故防止のために法律で定められた表示です。
- ガード止めナットとスピナーは使用中に外れないように、しっかり締め付けてください。
- 羽根を付けずにモーターを運転させないでください。故障の原因になります。

注意

- 本体にガード・羽根を取り付け、組み立てを完成させてから壁掛金具に取り付けてください。

1 スピナーを外す

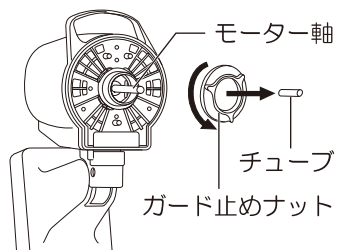
- 片方の手で回り止めピンを押さえてモーター軸が回らないようにし、もう片方の手でスピナーを時計回りに回してモーター軸から外してください。



2 チューブを外し、ガード止めナットを外す

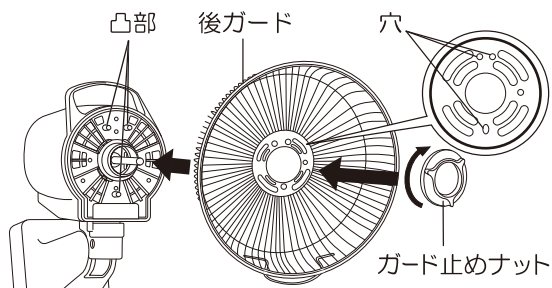
- チューブ（モーター軸のさび防止用）は羽根を取り付ける前に、前方に引き抜いて外してください。
- ガード止めナットを反時計回りに回して外してください。

※ガード止めナット、スピナー、チューブは保管の際、モーター軸に装着してください。



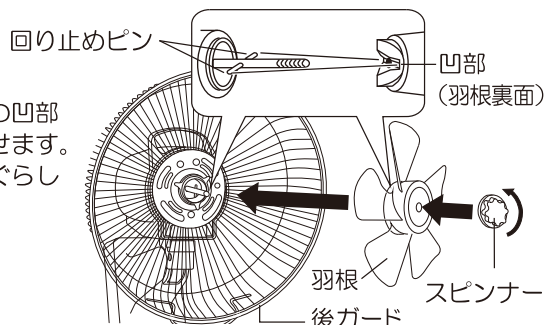
3 後ガードを取り付ける

- 後ガードの穴をモーター部前面の凸部に差し込み、ガード止めナットを時計回りに回して、ぐらぐらしないように確実に締め付けてください。



4 羽根を取り付ける

- モーター軸に羽根を差し込み、羽根裏面の凹部とモーター軸の回り止めピンをかみ合わせます。スピナーを反時計回りに回して、ぐらぐらしないように確実に締め付けてください。



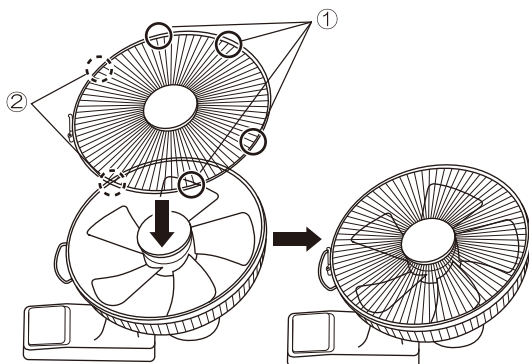
組み立て方

5 前ガードを取り付ける

- 1** 前ガードの「フック」を後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。

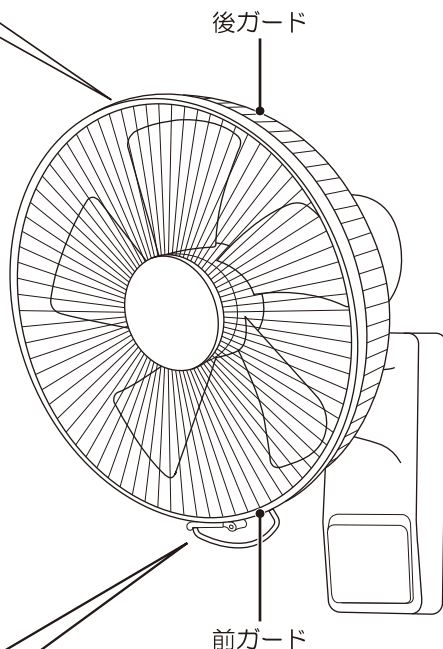
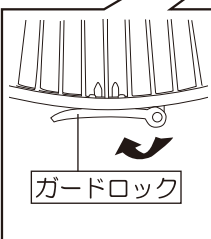
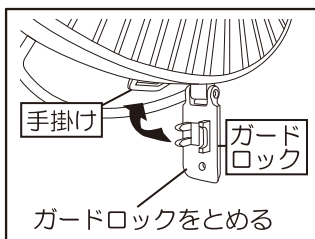


- 2** 前ガードを後ガードに被せるように「フック」の位置から①(ツメ4箇所)を確実にはめ込み②(2箇所)を押し込んでください。



前ガードをはめ込むときは力を入れすぎない
●ガードが変形する恐れがあります。

- 3** ガードロックを強く押し込んで下図の位置になるように固定してください。「パチン」と音がするまで確実に押し込んでください。

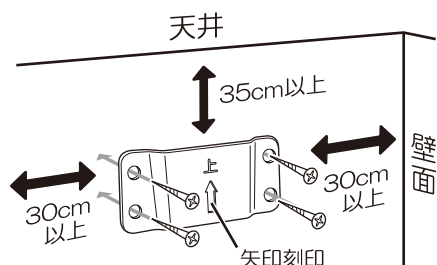


取り付け方

取り付け場所・取り付け位置

- 取り付け場所は本製品の重量に十分耐えられる場所を選んで取り付けてください。
 - 床面に対して垂直で、裏に柱(さん)がある箇所など、丈夫な板壁に取り付けてください。
 - 本体は平らな壁面に取り付けご使用ください。
 - 首振りさせたとき、ガードが天井や左右の壁などに当たらないところを選んでください。
近づけすぎると天井や壁にあたり、首振りが十分にできず故障の原因になります。
 - カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられたりしない安定した場所で使用してください。
予期せぬ事故につながる恐れがあります。
 - 取り付け場所によっては、モーター音と壁とが共鳴する場合があります。
- ※取り付ける壁の材質により下記の通り取り付けてください。

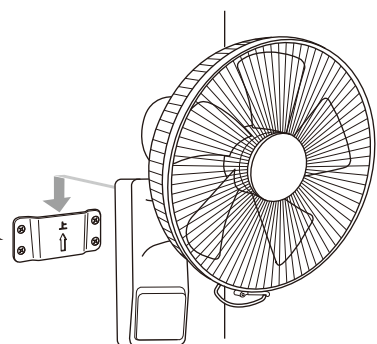
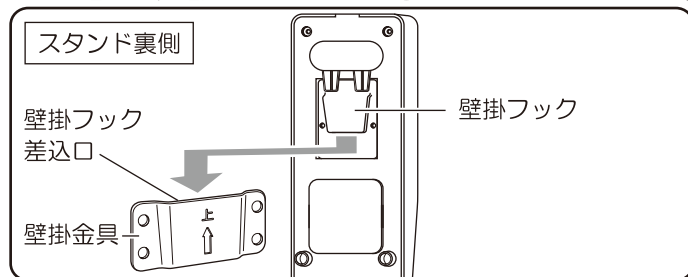
- ※壁掛金具は矢印刻印を上向きにして傾かないように取り付けてください。
- ※壁掛金具は天井から35cm以上、左右の壁から30cm以上離してください。



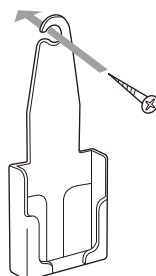
壁の材質	使用部品	取り付け方
<ul style="list-style-type: none"> ●木壁 ●厚い合板壁 <p>※落下防止のため壁面が10mm以下の木材や軟弱な新建材の場合は、必ず裏面に柱あるいは桎のある丈夫な場所に取り付けてください。</p>	付属品…壁掛金具 長ネジ(×4)	付属品の壁掛金具と長ネジ(×4)を使用して、壁に直接取り付けてください。

本体の取り付け方

本体裏側の壁掛フックを、壁掛フック差込口に合わせてはめ込み、壁面に沿って、確実に止まるまで引き下げて固定してください。



- お願い**
- 電源コードを本体と壁面の間に、挟み込まないように取り付けください。
 - 本体が確実に取り付けられているかご確認ください。



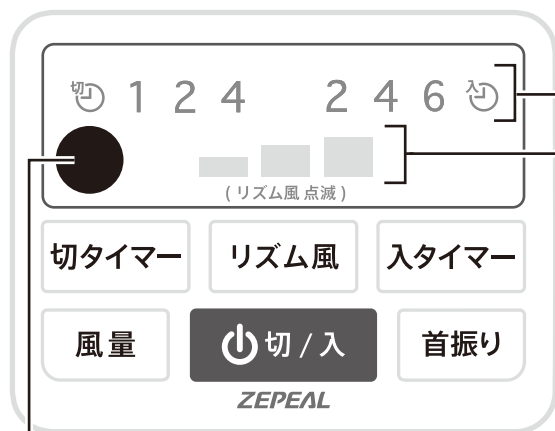
リモコンホルダーの取り付け方

- 長ネジ(×1)を使用して、リモコンホルダーを柱や壁に右図のように取り付けてください。

操作の仕方

操作部

- 運転する時は、最初に「切/入」ボタンを押してください。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いたりした場合は、「切」の状態になりますので、初めから操作をやり直してください。
- 操作部の一部とスタンドの一部が温かくなりますが、マイコンなどの電力消費(※)によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。



※ご使用にならない時は、安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。運転をしていなくても、約1Wの電力を消費します。

タイマー表示

風量表示ランプ

リモコン受信部

「切/入」ボタン

切/入

「切/入」ボタンを押すと運転を開始します。もう一度押すと停止します。

「首振り」ボタン

首振り

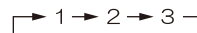
運転中に「首振り」ボタンを押すと首振りを開始します。もう一度押すと停止します。

「風量」ボタン

風量

運転中に「風量」ボタンを押すごとに、風量が変わります。風量表示ランプの点灯が増えるほど、風量が強くなります。風量表示ランプを見ながら操作してください。

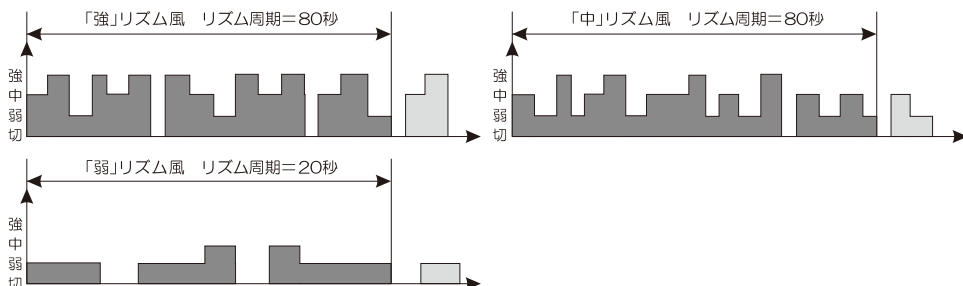
(風量表示ランプ点灯個数)



「リズム風」ボタン

運転中に「リズム風」ボタンを押すと、リズム風の設定と解除ができます。リズム風運転中は、設定した風量の一番右の風量表示ランプが点灯から点滅に変わり、(風量1の場合は風量表示ランプが1つ点滅)風量が一定のリズムで切り替わります。※運転時に羽根が止まる場合がありますが異常ではありません。

リズム風

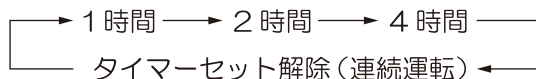


操作の仕方

切タイマー

「切タイマー」ボタン

運転中に「切タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が順送りで変わります。タイマー表示を見ながら操作してください。

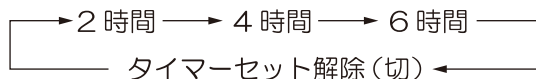


- 時間の経過とともにタイマー表示が変わり、運転停止までの目安となる時間を表示します。
- 設定時間に達しますと、全ての表示が消え自動的に運転が停止します。

入タイマー

「入タイマー」ボタン

運転停止中に「入タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が順送りで変わります。タイマー表示を見ながら操作してください。



- 時間の経過とともにタイマー表示が変わり、運転停止までの目安となる時間を表示します。
- 設定時間に達しますと、タイマー表示が消え自動的に運転が開始します。

メモリー機能について

- 風量と首振り、リズム風の設定を運転停止後も記憶保持している機能です(タイマー時間はメモリーされません)。
- 電源プラグを抜くとメモリーは解除されます。

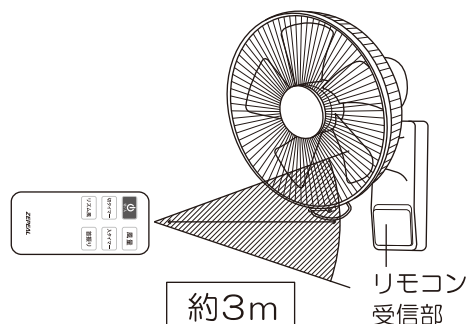
8時間自動オフタイマー(切り忘れ防止機能)について

- 運転開始後、連続して8時間運転すると自動的に運転を停止します。再度運転を開始する場合は、「切/入」ボタンに触れてください。

操作の仕方

リモコン

- リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて、「切/入」ボタンを押して操作してください。
- ボタンの機能は本体操作部と同じです。
- リモコンの使用できる範囲は約3mです。



注意

- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンの操作ボタンを2個以上同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

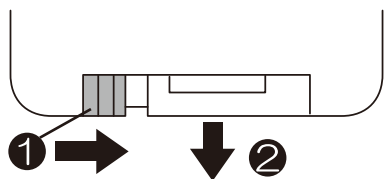
※次の場合、リモコンの操作ができないことがあります。

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物がある場合。
- インバーター照明器具などを使用している場合。
- 本体のリモコン受信部が直射日光や照明器具などの強い光に照らされている場合。

リモコン電池の入れ替え（リチウム電池：CR2025）

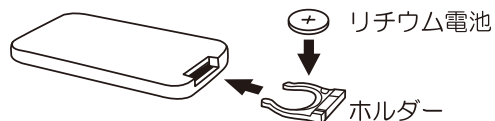
1

リモコン裏側の下部にあるホルダーの①をツメで押しながら、②の方向へ引いてください。



2

付属のリチウム電池（CR2025）の+を上にしてホルダーに乗せ、「カチッ」と音が鳴るまでホルダーを押し込みます。



お願い

- 動作しづらくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- 液もれによる故障の恐れがあるため、長期間使用しないときは電池を取り出してください。
- 液もれが起きた場合は、液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 使用済みの電池は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- 電池の「+・-」を間違えないように正しく入れてください。



注意

電池を火の中に入れて、加熱・分解・改造をしない

●発熱・破裂による液もれやケガの原因になります。

リモコンや電池は乳幼児の手の届くところに置かない

●電池の誤飲の原因になります。万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

お手入れと保管



警告

羽根・ガードをつけずにモーターを運転させない
 ●ケガをする恐れがあります。
 電源プラグを濡れた手で抜き差ししない
 ●感電の原因になります。
 お手入れ・収納などをする際は、電源プラグをコンセントから抜く
 ●予期せぬ要因で動作し、ケガ・感電の原因になります。



お願い

必ず壁掛金具から取り外してお手入れをしてください
 ●壁に掛けた状態でガードや羽根などを取り外すとバランスがくずれ、モーター部が上向きになり落下や破損によるケガにつながる恐れがあります。

- 羽根・ガード（前・後）にホコリが多量に付着していると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。組み立て方と逆の順序で分解し、お手入れしてください。
- ガードが正面に向かない場合は無理に戻さず、首振り運転で正面に向けてください。

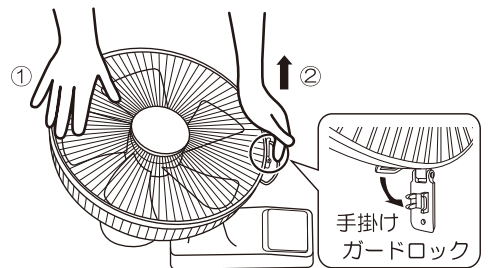
お手入れについて

電源プラグ		長期間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本体		汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。
ガード 羽根		ホコリは掃除機で吸い取ってください。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色、変質する恐れがあります。
 ※殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

前ガードの外し方

- 壁掛金具から外してから作業してください。
 図のようにガードロックを外し、①(前ガード上部)を上から押さえ、②(手掛け)を手前に強く引きます。



お願い

前ガード・ガードロックは、運転中に外れないように固定しています。外すときに少しかたく感じますが、そのまま強く手前に引いてください。

《保管について》

- 〈お手入れについて〉の方法に従って、お手入れしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブを被せてください(さびの防止)。
- 梱包ケースに納め、湿気の少ないところに保管してください。
- 製品は異常な高温・低温などの環境で保管しないでください。

長年ご使用の製品はよく点検を

★こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても運転しない。
- 羽根が回っても回転が遅く、不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいニオイがする。

★異常があれば

ご使用中止！！
すぐに電源プラグを抜いて事故防止、
モーターの焼損防止のために必ず
販売店にご相談ください。

長期使用製品について

※本製品は、長期使用製品安全表示制度に基づいて表示しています。

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。



【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

【設計標準使用期間】6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本産業規格(JISC9921-1)及び
(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による

環境条件	電圧	単相交流 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設定条件	標準設置(製品の取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(製品の取扱説明書による)
想定時間など	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	1日使用回数	5(回/日)
	1年間の使用日数	110(日/年)
	スイッチ操作回数	550(回/年)
	首振り運転の割合	100(%)

●「経年劣化」とは

長期にわたる使用や放置に伴い生じる劣化のことです。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、お買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。


★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。


仕 様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力(強風時)	40W
製品質量(約)	2.2kg

- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

 株式会社 電響社

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

 **0120-070-440** [受付時間] 10:00～12:00・13:00～17:00
（土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く）

住所：〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号（電響社サービスセンター） FAX:075-681-0886